

6. 本防災協議会の主要発行資料

南街・桜が丘地域防災協議会は、東大和市立第二小学校全学区の南街地域の自治会と、桜が丘地域のマンション管理組合(一部自治会組織もある)の全17団体が平成20年04月01日(2008年)に地域の防災活動を目的として、公民館の協力を得て発足した団体です。防災協議会は防災活動のみでなく、実質的には連合自治会組織の面も持ち合わせており、公民館と共に地域の課題を見つけてその解決を図っておりますが、この活動の中で今回を含め、過去に下記14件の主要資料を発行しております。(尚現在は21団体で構成され、活動しております)

(1) 平成21年度(2009年度)；南街・桜が丘地域防災協議会防災地図

本協議会の全地域の災害時避難場所、消火栓、防火用水、AED及び医院の位置を示した防災地図を作成しました。

防災地図は「A3版」の大きさで、関連資料を含め20ページに纏めました。

(2) 平成22年度(2010年度)；南街・桜が丘地域地デジ電波電界強度の測定結果及びその考察

2011年7月24日のアナログ放送からデジタル放送への切り替えに伴い、防災協議会の地域内で電波障害の発生が無い様、東京都西デジサポ受信者支援センターの協力を得て、2010年12月20日～22日に地域内の電界強度の測定を行いました。

又地域のケーブルテレビ局と調整を行い、デジタル放送による電波障害によるテレビの受信、視聴不可地域の発生を未然に防ぎました。

レポートは全110ページで本件の測定／検討結果、最終方針及び関連知識を纏めました。

(3) 平成23年度(2011年度)；南街・桜が丘地域の空間放射線量測定結果及びその考察

2011年3月11日の東日本大震災発生に伴う、福島原子力発電所の事故による放射線の飛散は当該地域でもその影響を受けましたが、その放射線量の明確な数字は不明でありました。その為、東京都の地域の底力再生事業の支援により空間放射線量計を購入して、2011年7月～2012年3月の間、地域の公園及び道路側溝の放射線量を測定しました。

レポートは全163ページで本件の測定／検討結果及び関連知識を纏めております。測定の結果、当該地域は雨樋の下等で「マイクロスポット」が存在しますが、全体的には問題無い事が判明しました。尚本事業は南街公民館の協力を得て継続しております。

尚平成24年01月28日の、東京消防庁の第8回地域の防火防災功労賞の、優良賞を受領しました。

(4) 平成24年度(2012年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の平成24年度活動状況報告

平成24年度に東京都の「地域の底力再生事業」の支援を受けて作成しました。

尚04月05日に第一回の東京防災隣組認定団体として認定(全36団体が認定されました)されました。その内容は公民館及び平成20年に発足した防災協議会の平成24年度迄の全活動状況を一括に纏めた全210ページのレポートです。

(5) 平成25年度(2013年度)；南街公民館及び 南街・桜が丘地域防災協議会の

平成25年度活動状況報告

平成25年度は東京都の、第51回東京都公民館研究大会「公民館の魅力をさぐる」第一部研究課題「シニアの力で公民館が変わる」に、南街公民館から当防災協議会の活動状況を発表した内容を含め、南街公民館の平成25年度の活動で当防災協議会と関連のある「街づくり懇談会」及び「市民大学」の概要、及び当防災協議会の平成25年度の活動状況を纏めた全70ページのレポートです。

- (6) 平成26年度(2014年度)；南街公民館及び 南街・桜が丘地域防災協議会の
平成26年度活動状況報告
平成26年度は公民館活動の支援として、
● 街づくり懇談会 ；(南街公民館)
● 市民大学・東大和市グリーンカレッジ；(南街公民館)
への参加を含む活動の他、防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全135ページのレポートです。
- (7) 平成27年度(2015年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の平成27年度活動状況報告
平成27年度は公民館活動の支援として、
● 街づくり懇談会 ；(南街公民館)
● 東大和どっとネット；(上北台公民館)
への参加を含む活動の他、防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全100ページのレポートです。
- (8) 平成28年度(2016年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の平成28年度活動状況報告
平成28年度は公民館活動の支援として、
● 街づくり懇談会 ；(南街公民館)
● 東大和どっとネット；(上北台公民館)
への参加を含む活動の他、防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全51ページのレポートです。
- (9) 平成29年度(2017年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の平成29年度活動状況報告
平成29年度も公民館活動の支援として、
● 街づくり懇談会 ；(南街公民館)
● 東大和どっとネット ；(上北台公民館)
への参加を含む活動の他、協力行政組織の関連事業、参加21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全62ページのレポートです。
- (10) 平成30年度(2018年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の平成30年度活動状況報告
平成30年度も公民館活動の支援として、
● 街づくり懇談会 ；(南街公民館)
● 東大和どっとネット ；(上北台公民館)
への参加を含む活動の他、協力行政組織の関連事業、参加21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全68ページのレポートです。
- (11) 2019年度(平成31/令和元年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の2019年度活動状況報告
2019年度も公民館活動の支援として、
● 街づくり懇談会 ；(南街公民館)
● 東大和どっとネット ；(上北台公民館)
への参加を含む活動の他、協力行政組織の関連事業、参加21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全69ページのレポートです。
- (12) 2020年度(令和2年度)；南街・桜が丘地域防災協議会の2020年度活動状況報告
2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大で、例年の活動は殆ど出来ませんでしたが、2021年1月～3月の間、本防災協議会に加盟の多くの団体が、東京都の新型コロナウイルス感染拡大防止事業助成金を申請して交付を受けました。
又本年度も公民館活動の支援として、

- 街づくり懇談会 ; (南街公民館)
- 東大和どっとネット ; (上北台公民館)

への参加を含む活動の他、協力行政組織の関連事業、参加21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全51ページのレポートです。

尚令和03年01月18日の東京消防庁の第17回地域の防火防災功労賞の優秀賞を栄三丁目自治会が受領しました。

- (13) 2021年度(令和3年度); 南街・桜が丘地域防災協議会の2021年度活動状況報告
2021年度も新型コロナウイルス感染症拡大が終息しておりませんが、防災協議会本部及び多くの各加盟団体はコロナウイルス感染対策の処置をしながら、各種防災訓練を実施しました。

又本年度も公民館活動の支援として、

- 街づくり懇談会 ; (南街公民館)
- 東大和どっとネット ; (上北台公民館)

への参加、行政組織の関連事業への参加及び加盟21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全64ページのレポートです。

- (14) 2022年度(令和4年度); 南街・桜が丘地域防災協議会の2022年度活動状況報告
2022年度も新型コロナウイルス感染症が終息しておりませんが、防災協議会本部及び多くの各加盟団体はコロナウイルス感染対策の処置をしながら、各種防災訓練を実施しました。

又本年度も関連機関の支援として、

- 街づくり懇談会 ; (南街公民館)
- 東大和どっとネット ; (上北台公民館)
- 第二層協議体活動支援 ; (高齢者ほっと支援センターなんがい)
- 東大和市災害ボランティアセンター協議会 ; 東大和市社会福祉協議会

への参加、行政組織の関連事業への参加及び加盟21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全69ページのレポートです。

- (15) 2023年度(令和5年度); 南街・桜が丘地域防災協議会の2023年度活動状況報告
2023年度も新型コロナウイルス感染症が完全には終息しておりませんが、防災協議会本部及び多くの各加盟団体はコロナウイルス感染症対策の処置をしながら、ほぼ従来通りの各種防災訓練を復活し実施しました。

又本年度も関連機関の支援として、

- 東大和どっとネット ; (上北台公民館)
- 第二層協議体活動支援 ; (高齢者ほっと支援センターなんがい)
- 東大和市災害ボランティアセンター協議会 ; 東大和市社会福祉協議会

への参加、行政組織の関連事業への参加及び加盟21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全66ページのレポートです。

- (16) 2024年度(令和6年度); 南街・桜が丘地域防災協議会の2024年度活動状況報告
2024年度は新型コロナウイルス感染症もほぼ終息しましたので、防災協議会本部及び多くの各加盟団体は、従来通りの各種防災訓練を復活し実施しました。

又本年度も関連機関の支援として、

- 東大和どっとネット ; (上北台公民館)
- 第二層協議体活動支援 ; (高齢者ほっと支援センターなんがい)
- 東大和市災害ボランティアセンター協議会 ; 東大和市社会福祉協議会

への参加、行政組織の関連事業への参加及び加盟21団体の各種活動状況及び防災協議会としての通常の活動状況を纏めた、全64ページのレポートです。

以上

編集後記

南街・桜が丘地域防災協議会は発足以来、2025年3月をもちまして満17年を迎えました。その間さまざまな活動資料を1冊に取りまとめ、今年度の活動報告書で16冊目となります。当協議会所属21団体（自治会・管理組合）の皆様の活動はもちろん、関係行政などの方々のご指導・ご援助・資材提供があつてのことと、深く感謝申し上げます。

2024年1月1日には、M7.6（最大震度7）の能登半島地震が発生しましたが、2024年度（4月～3月）に入っても、6月と11月にM6を超える能登半島での地震が起きています。そのほかにも福島県沖や日向灘、茨城県南部などM5を超える地震が10か所以上で発生しています。

南海トラフ地震は今後30年で80%、首都直下型地震は今後30年で70%の発生確率と言われています。当南街地区は、地震に伴う火災などが予想される災害の1つとして懸念されます。南街・桜が丘地域防災協議会の活動が、日頃からの自助・共助の心構えに、少しでもお役に立たせて頂ければ幸いです。

南街・桜が丘地域防災協議会の
2024年度活動状況報告

2025年03月31日発行

編集・発行

南街・桜が丘地域防災協議会